東海教育オーディオロジー研究協議会

第20回夏期講習会のご案内

後援 東海地区聾学校長会

1.期 日　令和6年 8月 4日（日）10:00～14:50〔基礎講座、共通講座〕
　　8月 5日（月） 9:30～15:55〔共通講座、講演会〕

2.会 場　令和6年 8月 4日（日） 愛知県立千種聾学校　（名古屋市千種区若水二丁目5番1号）
　　8月 5日（月） 名古屋市総合社会福祉会館（名古屋市北区清水4丁目17−1）

3.内 容　講演会及び少人数編成で選択制の講習会
※8月4日（日）については、基礎的な内容を中心とした初級講座を開催します。

4.定 員　令和6年 8月 4日（日） 40名（基礎講座8名）
　　8月 5日（月） 70名
※両日とも先着順とし、定員を超えた場合は会員を優先します。

5.受講費用

	会 員	会員外（一般）	会員外（学生）
8月4日（1日目）	1,000円	2,000円	500円
8月5日（2日目）	2,000円	3,000円	500円
オンデマンド（講演会のみ）	1,000円		

※ 講習会の参加申込みと同時に、会員申込みができます。
※ 会員について ①年会費 ：1,000円（毎年夏の講習会時に更新）
②会員特典：夏の講習会が会員価格になります。冬の講演会が無料になります。

6.参加申込み
申込み期間 7月1日（月）～7月20日（土）
・参加希望の方は、Googleフォームで、必要事項を記入・選択して、申し込んでください。
・情報保障（手話通訳）が必要な方は、申込みの際に選択してください。
・受講費用及び会員年会費は、講習会当日受付にてお支払いください。
・オンデマンド形式のみ受講の場合は、受講費用を下記の振込先にご入金ください。入金の締め切りは8月5日（月）です。
振込手数料はご負担ください。

申込先 Google フォーム：（1）8月4日・5日： https://forms.gle/m5f5yUL581P15y5w5
（2）講演会オンデマンド形式： https://forms.gle/ZsBuaYq4qc3JnaSs6
振込先 ゆうちょ銀行
預金種目：普通預金　口座番号：7920701　店名：ニーハ（読み方：ニイチハチ）
店番：218　口座名義：東海教育オーディオロジー（聴能学）研究協議会　入金締切：8月5日（月）
・メールアドレスの入力ミスにご注意ください。
・申し込み後すぐに、申込み完了メールが届きます。届かない場合は、メールアドレスの入力ミス、もしくは、迷惑メール等の設定をしている場合があります。
・メールアドレスの入力ミスの場合は、再度 Google フォームでお申込みください。
＊ご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。
電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
メールアドレス：toukai.ed.aud@gmail.com　HPアドレス ：http://www.normanet.ne.jp/~tokai/
（1）8/4,5　(2)オンデマンド

7.その他
・昼食、スリッパ（1日目）は各自ご用意ください。

8.日 程

8月4日(日) 愛知県立千種聾学校	09:30～10:00	受付		
	10:00～10:10	オリエンテーション		
	10:10～11:40	初級講座		
		聴覚障がい児を 教えるにあたって 〔講義〕 中島	担任が知っておきたいこと （補聴器・人工内耳） 〔講義〕 吉村	発語発音指導の基礎 〔講義・実習〕 佐々木 繁 先生・森島
	11:40～12:40	昼 食 ※昼食は、参加者が各自用意する。		
	12:40～13:40	基礎講座（定員8名） (1) 聴力検査の方法と オージオグラムの見方 〔講義・実習〕 成田	聞こえにくいって どんなこと? 〔講義〕 長崎	発達障害 〔講義〕 荒井
	13:40～13:50	休 憩		
	13:50～14:50	(2) 補聴器について 〔講義・実習〕 小野	自立活動（中高） 〔講義〕 小岩め	"前向きな自己理解"を支える通級指導の実践 〔講義〕 高山
8月5日(月) 名古屋市総合社会福祉会館	09:00～09:30	受付		
	09:30～09:40	オリエンテーション		
	09:40～10:40	聴能の基礎 〔講義〕 小川	人工内耳Q&A 〔講義・協議〕 愛知淑徳大学 井脇 貴子 先生	補聴器の調整 (補聴器調整をしてみよう) 〔講義・実習〕 理研産業・岐阜校
	10:50～11:50	聴覚障害乳幼児の 健やかな成長のために 〔講義〕 服部 真由美 先生	人工内耳の現状 〔講義〕 愛知淑徳大学 井脇 貴子 先生	補聴支援機器 〔講義・体験〕 理研産業・岐阜校
	11:50～12:50	昼 食 機器展示		
	12:50～13:00	総 会		
	13:00～15:50 (途中休憩を含む)	講演会 「教育オーディオロジーのこれまでとこれから」 講師：大沼 直紀 氏		
	15:50～15:55	事務連絡等		

9.講演会（オンデマンド形式）

配信期間 8月19日（月）～ 9月8日（日）

・期日までの入金が確認できた方に、オンデマンド開始初日の8月19日（月）にリンク先アドレスとアクセスに必要なパスワードをメールで送信します。なお、未入金について個別の御連絡はいたしませんので御了承ください。

・配信開始までに、パソコンなどの機器のご用意をお願いいたします。

10.選択制講習会概要

講座名			担当者	講座内容
8月4日(日)〔一日目〕愛知県立千種聾学校	初級共通講座	聴覚障がい児を教えるにあたって	中島	聞こえない・聞こえにくい子供たちが安心して授業に参加でき、学習内容の理解を深めるために、どのような支援ができると良いでしょうか。教室環境の工夫や視覚的情報の活用、話し方のコツなど、授業で気を付けたい基本的なポイントを一緒に確認しましょう。
		担任が知っておきたいこと(補聴器・人工内耳)	吉村	担任として知っておきたい補聴器や人工内耳の基礎知識(機器の仕組み、保守管理、福祉制度等)について学ぶ講座です。
		発語発音指導の基礎	佐々木 森島	子供達との関わりの中でできる発語発音指導の実際について、実習も交えながらお話します。 〈持ち物〉赤、青、黄の色鉛筆【必須】、「学童発音学習」佐々木繁著 ※初めて参加する方は、記入欄に「テキスト希望」とご記入ください。持っている人は当日必ず持参してください。 ※発語発音指導に関する質問について、記入欄にご記入ください。
		聞こえにくいってどんなこと?	長崎	一言で「聞こえにくい」と言っても、一人ひとり聞こえ方は異なります。そこで、実際に聞こえ方の体験をしてみたいと思います。また、重複障害学級での具体的なエピソードから、様々な子どもたちへの理解も深めたいと思います。(初めて聴覚障害児と関わる方向けの内容です。)
		聞こえの困難と発達障害	荒井	近年、発達障害のある幼児児童生徒が増えてきています。この講座では、発達障害の基礎的な知識や聞こえの困難さを学び、その支援方法について一緒に考えていきましょう。
		"前向きな自己理解"を支える通級指導の実践	高山	通級指導を通して、地域に点在する難聴児が、自分の学校生活や聞こえと前向きに向き合うための実践をご紹介します。地域の学校へのインテグレーションを検討しているお子さんを担当している方、通級を担当し始めた方、ぜひご参加ください。
		自立活動(中高)	小岩め	中学部・高等部の自立活動についてお話しします。主に聴覚に係る障害認識について、生育歴や発達障害、心理、進路などと関連させながら、事例とともに授業内容を紹介します。一緒に考えていきましょう。
	基礎講座	(1)聴力検査の方法とオージオグラムの見方 (2)補聴器について (講義・実習)	成田 小野	聴力検査の方法やその結果の見方、補聴器に関する基礎的内容を学びます。オージオメーターや補聴器に触れ、使い方や構造を確認します。聴力検査を一度もしたことがない、補聴器にほとんど触ったことがないという人を対象にしています。 ※原則として(1)、(2)を続けて受講してください。
8月5日(月)〔二日目〕名古屋市総合社会福祉会館		聴能の基礎	小川	子どもたちはなぜ補聴器・人工内耳をつけているのか?どのようにして音・音声を聞き、理解をしているのか?手話を用いるという事の意味は?聴能(オーディオロジー)に関わる基礎的だけど奥の深いテーマについて考えてみましょう。
		人工内耳Q&A	井脇	人工内耳について基本的なことの質問や具体的なケースについての相談など、参加者の皆さんからの話題提供をお待ちしています。一緒に考えていきましょう。※質問があれば、申込み時、記入欄に書いてください。
		補聴器の調整	補聴器販売専門店	フォナック「ルミティシリーズ」を使用し、フィッティングソフトを PC で操作しながら調整します。
		聴覚障害乳幼児の健やかな成長のために	服部	乳幼児教育相談を担当して「小さいときが大事」と実感しています。日々の気づきや、心がけていることなどについてお話しします。教育相談を担当している方、担当したいと思っている方集合です。
		人工内耳の現状	井脇	人工内耳の両耳装用を中心に、人工内耳のホットな情報をお伝えします。
		補聴支援機器	補聴器販売専門店	フォナック「ロジャー」の機能について、講義及び実習を行います。ロジャーを起動させ、きこえを体感します。

11.講演会講師紹介及び講演要旨

大沼 直紀 先生

1965 年、東北大学教育学部卒業の後、宮城県立聾学校に勤務し主に早期教育を担当。1980 年、ワシントン大学医学部附属中央聾研究所に留学、オーディオロジーを学ぶ。1984 年、国立特殊教育総合研究所難聴教育研究室室長。昭和大学耳鼻科難聴・補聴器外来を担当し医学博士（聴覚障害学）。1988 年、筑波技術短期大学（後の国立大学法人筑波技術大学）の設置にかかわり教授を経て、2003 年より学長。2009 年、東京大学先端科学技術研究センター客員教授。2012 年、つくば市教育委員長。2020 年より、日本財団電話リレーサービス理事長。

講演会「 教育オーディオロジーのこれまでとこれから 」: 要旨

聴覚障害者が幼小児期から学童期、青年期と成長していく過程では、様々なバリアや考え方の違いに遭遇します。そうしたコンフリクト（対立・葛藤）を乗り越えてきた聴覚障害児/者の育ち方・学び方・生き方を紹介します。手話法の E・ギャローデットと口話法のグラハム・ベルの対立とだけ捉えられてきたこれまでの歴史が、必ずしもそうではない面があったことについても触れ、1970 年代以降の教育オーディオロジーを取り巻く社会の変化について述べます。そしてヒアリング/コミュニケーション・ストラテジーの教育の大事さ、聴覚障害児に欠けがちな偶発的学習の保障、専門職連携教育（IPE）と多職種連携（IPW）など、これからの教育オーディオロジーが担うべき課題について解説します。

12.選択制講習会講師紹介

【講師】

井脇 貴子 先生 （愛知淑徳大学）
佐々木 繁 先生
服部 真由美 先生（愛知県立千種聾学校）

【講師兼スタッフ】

中島 百恵	(愛知県立一宮聾学校)	荒井 麻里	(愛知県立名古屋聾学校)
小野 真稔	(愛知県立千種聾学校)	吉村 雄太	(愛知県立名古屋聾学校)
森島 英子	(愛知県立千種聾学校)	長崎 竜之	(愛知県立名古屋聾学校)
高山 美代子	(愛知県立千種聾学校ひがしうら校舎)	小岩 めぐみ	(愛知県総合教育センター)
成田 萌衣	(愛知県立千種聾学校ひがしうら校舎)	小川 征利	(東海学院大学)

13.会場案内

〇8月4日（日） 愛知県立千種聾学校

名古屋市千種区若水二丁目5番1号 TEL 052-711-4121 FAX 052-723-6824

・JR名古屋駅から地下鉄東山線で「池下」下車北へ800m

（「池下」で下車の場合、地下鉄は1番出口を出ると便利です）

〇8月5日（月） 名古屋市総合社会福祉会館7階

名古屋市北区清水4丁目17−1 TEL 052-911-3191 FAX 052-917-0702

・地下鉄黒川駅徒歩5分

※千種聾学校、名古屋市総合社会福祉会館のホームページで地図をご確認ください。